

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年度6月

(2) 評価の方法

町及び学校による自己評価を実施する。具体的には、空調設置済み教室数と利用教室数を成果指標とし、これらの数値をもとに事業の成果を定量的に評価する。児童生徒への学習の質の効果については、教員等からの情報収集を行う。管理職等からの報告を通じて学習環境の向上を確認する。

4. 総合的な所見

本年度の空調機設置事業は、教育環境の質的向上を目指す重要な取り組みであった。特に、児童生徒数の増加に伴う学級数の増加に対応し、特別支援学級を含むすべての教室に快適な学習環境を提供することができた。この整備により、児童生徒の健康と安全が確保され、集中力や学習意欲の向上が期待される。また、町立校の教育水準の向上にも寄与する結果となった。今後もさらなる生徒数の増加が見込まれるため、引き続き必要な整備を進め、教育環境の充実を図っていく方針である。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本事業により、町内の学校施設における学習環境が大幅に改善された。児童生徒数の増加に対応し、特別支援学級を含むすべての教室に空調設備を整備したことで、快適な学習環境を提供できたことは、教育の質向上に寄与するものである。設置状況は町立校全7校で設置を要する教室数198室に対し、設置済み教室数198室である。
これにより、児童生徒の集中力や学習意欲の向上が期待され、教育水準の向上に資することができたと考える。今後も継続的な環境整備を行い、さらなる教育の充実を図っていく。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
中原小学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.7～R6.9	R6.9.2		
北茂安小学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.8～R6.10	R6.10.15		
三根西小学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.8～R6.10	R6.10.15		
中原中学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.8～R6.10	R6.10.15		
三根東小学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.8～R6.9	R6.8.30		
北茂安中学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.12～R7.2	R7.2.14		
三根中学校	(4)	06	大規模改造(空調)	校	R	R6.7～R6.9	R6.10.10		